

令和7年3月

職業訓練実施機関 各位

## 令和7年度の訓練カリキュラム設定にあたってのお願い等について

富山労働局職業安定部 訓練課  
(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部  
求職者支援課

公的職業訓練につきましては、平素より格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和7年2月27日に開催されました令和6年度第2回「富山県地域職業能力開発促進協議会」において、訓練カリキュラム等の改善を図るための改善促進策が下記1のとおり承認されました。

本改善促進策は、IT分野、及びデザイン分野のうちWEBデザイン（以下「デジタル分野」とする）の職業訓練生の就職を促進することを目的に、実施するものです。職業訓練実施機関各位におかれましては、下記2についてご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 富山県地域職業能力開発協議会で承認されたデジタル分野訓練についての改善促進策

##### (1) 訓練カリキュラムに対する改善促進策

###### ① 多様なIT人材ニーズへの対応力を培う演習の強化

多様化しているIT人材へのニーズに対応する力を強化する目的として、デジタル分野の訓練のカリキュラムにおいて、課題に対する解決策を自ら探して実行する形式の演習を実施し、訓練修了者の対応力を一層強化する。

###### ② 柔軟な職種選択に向けた職業人講話の拡充

訓練カリキュラム内で実施される職業人講話を通じて、職業人として求められるデジタル関係以外のスキルや、デジタル業界以外でのデジタル関係スキルの活用状況を具体的に知ることは、受講者の幅広い業界への就職に向けて、意欲喚起やスキル習得のモチベーション向上に資すると考えられるため、デジタル業界にこだわらない多様な業界による職業人講話を実施する。

##### (2) 受講勧奨時や就職支援時の効果的な情報伝達

###### ① デジタル関係スキルや資格のデジタル業界以外での活用状況の伝達

ハローワークや訓練施設では、デジタル分野の訓練で習得するデジタル関係のスキルや資格の、デジタル業界以外での活用状況を確認し、その活用状況を訓練希望

者や修了者へ伝えることにより、修了者が柔軟な職業選択を行い、幅広い業界で就職できるように支援をする。

## ② 就職に必要なデジタル関連スキル以外の伝達

ハローワークでは、デジタル分野の訓練の受講者に対し、希望する業界や職種において必要とされるデジタル関係スキル以外についても、より細やかに情報提供を行うこととし、必要に応じ自ら学びを行うリスキリング支援策の周知・勧奨を引き続き実施する。

## 2. デジタル訓練を実施する訓練実施機関へのお願い

### (1) カリキュラム設定時のお願い

- ① 多様化する人材ニーズに、受講生が就職後に対応していく能力を一層強化するために、課題に関する解決策を自ら探して実行する形式の演習を訓練カリキュラムに取り入れるようお願いする。
- ② 受講生が幅広い業界に向けての就職活動を行うための支援として、職業人講話等の講師を複数回招聘する際、デジタル業界のみではなくデジタル業界以外の幅広い業界から招聘するようお願いする。

### (2) 訓練で取得する資格や習得するスキルの活用状況の提供についてお願い

訓練で習得するスキルや取得可能な資格について、デジタル業界以外での活用状況について収集する。収集した活用状況について、訓練コースの説明会や就職活動についての相談時に適切に提供し、デジタル分野の修了者が、幅広い業界に向けての柔軟な職業選択を行えるように支援するようお願いする。

#### 「富山県地域職業能力開発促進協議会」とは？

令和4年10月1日に施行した改正職業能力開発促進法において、新たに法定化された職業訓練に関する協議会です。富山労働局、富山県、高齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部を事務局としています。

地域の関係者・関係機関に参画いただき、デジタル化など、地域のニーズを反映した訓練コースを促進するとともに、訓練効果の把握・検証を行い、訓練内容の改善を図ることを目的としています。

今年度は、デジタル分野職業訓練を対象に、下部組織のワーキンググループにおいて訓練効果の把握・検証を行いました。複数の訓練実施機関には、すでに効果検証のためのヒアリングにご協力をいただいています。